

Por um futuro melhor

どの子の未来も明るくなりますように！

ブラジル通信 No.1 2018.10.11



Bom dia!!

今年度、国際協力派遣事業で、ブラジル国**パラナ州**で活動を行っている学校教育課の鳥山徳子です。9月25日～12月7日までの74日間、クリチバ市、マリンガ市、パラナヴァイ市、サンパウロ市（サンパウロ州）を訪問し、次のような教育に関する内容について情報交換等を行います。

【主な内容】

- パラナ州及び豊橋市の教育制度や教育システムの相互提供
- 日本からブラジルに帰国した児童生徒の実態把握
- 教育改善支援（学習規律や教科指導方法について）
- 教育作品交流（パラナヴァイ市立学校19校と交流を行っています）



研修報告の前に、まずは、ブラジルの豆知識を紹介します！！



【国土面積】8,512,000 km²（日本の22.5倍）

【首都】ブラジリア

【人口】2億930万人（2017年）

【言語】ポルトガル語

※南アメリカの約50%を占めるブラジル人はポルトガル語を話すが、その他のほとんどの国はスペイン語が公用語となっている。

【州の数】26の州（エスタド）と1つの連邦直轄区（首都ブラジリア）から構成。州はムニシピオ（市・郡に相当）に分けられ、全国で5,564のムニシピオが存在。

※**パラナ州**は、ブラジルの南部に位置している。

※**パラナ州**の州都は、クリチバ市。ブラジルでは、南部の方が教育に熱心で、**パラナ州**は学力が高い。

【ブラジルの教育制度】

- 0～5歳 就学前教育 Educação Infantil（保育園0～3歳・幼稚園4歳～5歳）
- 6～14歳 初等教育 Ensino Fundamental（小学校5年間・中学校4年間）＝義務教育9年間
- 15～17歳 中等教育 Ensino Medio（高等学校3年間）
- 18歳～ 高等教育 Universidade または Faculdade（大学）←名称は様々あるらしい。

※学校は2月開始。12月まで。（※12月は、公立は試験。私立は成績の悪かった子のための補習期間）

【授業時間】半日で4～5時間の授業を行う。だから、朝の開始時間も早い。

- ・2部制（午前又は午後）、3部制（午前又は午後又は夜） ※教室や教員の不足のため？
- 全日制も増えてきたが、午後は選択制で全日制に準ずる学校もある。

【授業開始時間】朝の部は7時頃開始！⇒朝から食事を提供しなければならないのだと納得です！！

【通学方法】親による送迎、スクールバス利用⇒日本のような集団登校はやはり珍しいですね。

【公立と私立のレベル差】

- ・中等教育までは、私立の教育水準が高いが、高等教育（大学）は公立の方が教育水準が高い。公立大学合格者はほとんどが私立高校卒業生。そうすると、裕福な家庭の子どもしか公立大学に入学できないことになるので、今は法律が変わり、定員の枠の20%は公立学校からとらなければならないようになったが、結局授業のレベルが高くついていけず辞めてしまう学生もいるらしい。

【掃除】清掃係の職員の仕事⇒多くの学校で、「日本は子供たちが掃除をするんですね」と驚かれました。

【制服】Tシャツ（ジャージ）のような簡単な制服が多い。

次号は、クリチバ市とマリンガ市の研修報告をお届けします。